

八碁連だより

令和6年12月号
第398号



心源院（下恩方町）

発行日 令和6年12月1日(日)

発行所 八王子囲碁連盟

住所 八王子市長房町 506-13

電話 042-667-1500

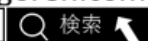
発行者 澤田 信夫

編集者 荒畑 昭一



<https://hachigoren.com>

八王子囲碁連盟



八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

巻頭言

散歩 - 適度の運動



南大沢囲碁同好会会長 武中 章三

老齢となり血圧測定を記録するようになったのは、平成13年（2001）の4月からである。毎朝起床時に血圧を測り、上と下の各最高値と最低値をパソコンに入力している。旅行に出た時や寝坊したときは測定不能であるが、毎日の数値1ヶ月分を折れ線グラフにして医者に見せている。

平成29年（2017）4月下旬に重度のめまいに襲われ、救急車で脳神経外科病院に搬送となった。三日ほどの検査で脳の毛細血管に異常はなく、高血圧による内示性めまいと診断された。退院時に医者から降圧剤を服用するよう指示

された。降圧剤入手のために指定日（70日毎）に来院するように言われ、以来、通いつけている。降圧剤は2種類から1種類に減じられたのは、本年に入ってからである。

1ヶ月間で数回 上130mmHg を越えるが、月平均では 上120mmHg で安定し、高血圧が原因で病気になる可能性は減ったかもしれない。

もう一つの医者への指示は、適度の運動であった。適度の運動のために、数名の同好者（全員高齢者）と共にラジオ体操をしている。場所は、大昔に狸の住処であったと言われ、今は長池自然公園と呼ばれる雑木林の公園管理事務所（長池自然館）の玄関前の小広場である。ラジオ体操が始まる6時半前に、30分ほど長池自然公園の雑木林の林道をハイキングのように歩くことで、小生にとっては、医者への指摘通りの適度の運動となっている。長池自然公園は、近所の方々の散歩や家族の憩いの場所でもある。

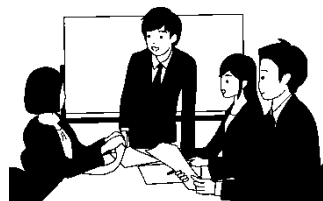
公園の面積は20万平方メートルと市の案内にある通りかなりの広さである。公園には三つの池があり、その一つである姿池の上に架かっている橋は、昔四谷に架けられていた四谷見附橋を、この地区に移築したもので、長池見附橋と呼ばれている。時々テレビドラマに見られる。あのNHKの朝の番組「虎に翼」でも撮影された。長池自然公園には、炭焼き小屋や稲刈り用の田圃もあり、平日には、小学生達が先生に引率されて見学しているのを見かける。休日には遠方からの見学者も来られるほどである。



長池見附橋

散歩と図書館通いが日課であるが、趣味の囲碁の対戦成績は芳しくなく、気休めに囲碁の本を購入したが、積読になるかも知れない。

理事会議事録(抄)



令和6年度 第7回理事会 議事録

日時：令和6年10月26日（土曜日） 9時から12時

場所：東浅川保健福祉センター4F（第2会議室）

出席者：澤田会長・浅川副会長（議事録作成）・木村・荒畑・棚原・小西各理事
会長報告

- ・9月30日、八王子市文化連盟事務長の武居様に、第74回八王子市民文化祭囲碁大会における土井俊彦様のご挨拶（文化連盟理事長）と立て看板の設置を依頼した。
- ・10月6日、第34回八碁連大会（三段以上）にて会長挨拶を行う。
- ・10月9日、11月3日に開催する、第74回八王子市民文化祭囲碁大会の賞状に八王子市長の押印を受領。
- ・10月20日、第34回八碁連大会（二段以下）にて会長挨拶を行う。
- ・東浅川保健福祉センターへ、要請に基づき八碁連会員の令和6年度利用者登録を終了した。

各理事報告

- ・10月26日（土）1時30分より、第3回八碁連HPプロジェクト会議を東浅川保健福祉センターで開催した。これまでの議論では、現状のシステムは古く継続的に活用しづらい等の問題点が指摘されたため、今回会議では、具体的に掲載する項目や簡単で見やすいシステムに変更していくことを議論し確認した。

議論の要点としては、会員募集の方法やメリット、囲碁教室等の指導方法や充実度及び会員同士のオンライン対局等が行えるホームページ等により、閲覧者の増加やPRを加速する。

今後は、プロジェクト担当者だけでなく、理事会としても議論に参加する事を確認した。

次回（第4回）開催日：11月24日（日）午前9時～12時

場 所：大横保健福祉センター

- ・八碁連だより12月号の予定記事は、巻頭言（南大沢）・第74回八王子市民文化祭囲碁大会・八碁連二段以下大会の成績結果、指導碁（吉原由香里プロ）の終了報告、会長会議の開催連絡等を掲載予定。

- ・八碁連主催の三段以上と二段以下の両大会が成功裏に終了した。
- ・11月3日（日）に開催する、八王子市民文化祭囲碁大会を成功させる。
各位のご協力をお願いします。
- ・10月6日の三段以上、11月20日の二段以下、両囲碁大会の会計報告
- ・第74回八王子市民文化祭囲碁大会（11月3日東浅川保健福祉センター4F）の準備（碁石、碁盤、時計）確認中。
- ・第8回理事会（11月23日・東浅川保健福祉センター4F）の場所予約済み。
- ・第4回八碁連HPプロジェクト（11月24日・日曜日）の場所変更（東浅川保健福祉センター→大横保健福祉センター）の予約を行う。
- ・会長会議（12月21日（土）東浅川保健福祉センター（4F 第4会議室）の開催場所確保。

議案討議事項

- ① 第74回八王子市民文化祭囲碁大会の役割分担の確定（理事会の前に武中南大沢会長（スイス方式の指導）を加えて別紙で確定した。）
- ② 委嘱会員への謝礼を確定する。（別紙あり）
- ③ 11月3日（日）第74回八王子市民文化祭囲碁大会の囲碁用具は、東浅川保健福祉センターの用具を基本に、不足分は、恩方同好会が管理している用具を使用する。
（保管状況）

東浅川保健福祉センター	碁盤	45	碁石	30	時計	38	セット
恩方同好会（持回り）	碁盤	30	碁石	30	時計	28	セット
中野同好会					時計	10	セット
- ④ 大和田同好会から、10月26（土）～27日（日）大和田市民センター祭りに、新規会員勧誘・地域との囲碁交流の為、囲碁コーナー等を設置、八碁連助成経費の申請があり承認する。

次回理事会は 11月23日（土曜日・祝日） 9：00～12：00
場所 東浅川保健福祉センター 4F 第2会議室

お知らせ

★第74回八王子市民文化祭囲碁大会の結果報告

1月3日（日）、文化の日に東浅川保健福祉センターで、「第74回八王子市民文化祭囲碁大会」が開催されました。



市民文化祭囲碁大会全景

当日は、天気も良く、100名を超える腕自慢の棋士たちがぞくぞくと集結し、午前10時から、市民文化連盟の宮崎理事（中野囲碁同好会長）の開会第一声で開始されました。

八碁連澤田会長の挨拶の後、八王子市長の初宿和夫様、文化連盟理事長の土井俊彦様より来賓祝辞を頂き、木村競技委員長のルール説明後、熱戦の火ぶたが切られました。

総勢6クラス（S, A, B, C, D, E）102名の棋士達により争われ、八碁連会員外の一般市民からの参加者は32名でした。

1回戦から、どのクラスも熱戦が行われ、昼食をはさんで各クラス共スイス方式により4回戦が行われました。大会の結果は以下の通りですが、中には、小学生や中学性の将来有望な選手が上位で活躍し、人だかりの観戦者を集めていたのが印象的でした。

クラス	優勝			準優勝			三位		
S	青山 格	七段	大和田	柳豊太郎	七段	一般	伊藤 章紘	八段	一般
A	丸居安里	五段A	一般	三浦庸夫	五段	恩方	竹内 俊晶	五段	一般
B	丸居和也	三段→四段	一般	深水靖雄	四段	元八子	伊藤 国男	四段	恩方
C	奥村喜徳	初段→二段	台町	走り正治	二段	南大沢	原田 朋栄	初段	大和田
D	東 征矢	1級→初段	一般	佐藤春男	1級	一般	青沼 正義	1級	長房
E	山口 謙	3級→2級	一般	小倉小代美	5級	長房	坂口 勝	4級	元八

★八基連二段以下大会の結果

開催日 令和6年10月20日(日)

会場 東浅川保健福祉センター4F

大会成績

Aクラス 優勝 木村 勇(南大沢/二段→三段)

(21名) 準優勝 永田 喬(大和田/二段)

3位 阿部 仁志(恩方/初段)

Bクラス 優勝 落合三喜男(恩方/1級→初段)

(20名) 準優勝 青沼 正義(長房/1級)

3位 長島 健治(南大沢/初段)



二段以下開会式

投稿

大和田市民センターまつりで囲碁PR

大和田囲碁同好会 池田 正三

10月26日(土)～10月27日(日)の2日間、地元の例会会場である大和田市民センターで恒例のセンターまつりが開催され、地域の諸団体が活動をPRするなど様々な催しが行われました。

大和田囲碁同好会も囲碁コーナーを設置し、今年は、八王子囲碁連盟の助成金も活用して、①会員募集、②囲碁交流、③初心者の囲碁体験などの活動を会員の協力を得ながら実施しました。

具体的には、囲碁コーナー参加者に対して同好会の会員募集チラシを配布しました。チラシの内容は、例会日や年会費、活動内容などのほか、囲碁がボケ防止になるなどの効用を列記したところです。同好会の存在を知らない人がほとんどで認知度が低いことがわかり参考になりました。

囲碁交流は、囲碁対局コーナーにおいて同好会員と地域の方々の自由対局や指導碁で、参加者の棋力から指導碁的な形がほとんどで短時間でしたが囲碁を楽しんでもらいました。

協力した同好会員も囲碁を通じて交流が図られ、囲碁も楽しむことができ充実した時間でした。



地域住民との囲碁交流

初心者の囲碁体験は、9路盤を使いながら、まず囲碁ルールを教え、その後、石取りゲーム、対局などを行い、親子や女性の参加がありました。特に子供は、石を取ることに興味があるようで石を取ると喜ぶ姿が印象的でした。この体験を通じて改めて囲碁を始めたいという人も見られ、囲碁に興味を持つ人が少しでも増えたことは活動の成果です。今回、約20数名の参加があり、地域との交流も図られ楽しい2日間でした。

大和田囲碁同好会も会員の減少が頭の痛い問題です。新しい人も少しは加入しているのですが、以前とは絶対数が減っています。組織の維持のためにも会員を増やすことが最重要課題であり、こうした地域のイベントを活用し、地域の方々との交流の場を持ち、囲碁PR、同好会PRに努めることも一つの手段だと感じた次第です。

八王子市は人口約50万人、各地域には昔、囲碁を打ったことがある人、囲碁を始めたい人など、ある程度の人数がいるのではないかと思います。

こういう人達の何分の1かでも同好会の一員として取り込めれば少しは明るい未来になりそうです。



親子の囲碁体験

日本棋院八碁連支部コーナー

吉原由香里六段の指導碁が終了

日本棋院八碁連支部常任幹事 南 正一郎

10月20日、八碁連大会(二段以下)と同時開催で、第20回指導碁を実施しました。

参加していただいた方々にはお礼申し上げます。皆さん、先生と談笑しながらも大変な熱戦で、今回はなんと中押し勝ちを含め2名の方が勝利されました。局後のワンポイントアドバイスにも皆さん納得のご様子でした。



小生もお三方の棋譜付けをさせてもらいました。先生を悩ませる場面も多々あり、大変勉強になりました。

先生より皆さんに早速メッセージが届いていますのでご紹介します。

昨年に続き参加させていただきありがとうございました。

前回のことを覚えていてくださった方も多く、とても嬉しかったです！

朝から皆さんに大石を狙われて大変でした（笑）

お陰様でシャキッと目が覚めて、一日中、戦っていた気がします。

早くも来年のお約束をさせていただいた方もいらっしゃるので、再開を楽しみにしております！

吉原由香里

以下、参加者を記します。（敬称略）

第1R 金本好正（石川） 水野義嗣（石川） 池田正三（大和田） 澤田信夫（長房）

第2R 松本健彦（石川） 森本慎一（大和田） 草野俊彦（浅川） 山本数英（浅川）

第3R 藤森 力（恩方） 高橋靖夫（恩方） 三島敏明（浅川） 田中哲郎（浅川）

★入門初心者教室日程（東浅川保健福祉センター3F）

12月：12月14日（土）、12月21日（土）、12月28日（土）

1月：1月11日（土）、1月18日（土）、1月25日（土）

【編集後記】

表紙は「心源院」、本誌7月号の本欄で掲載した、武田信玄の四女松姫が、甲斐での戦に敗れたのち、関東へ逃げ延びる行脚を続け、たどり着いたのが、ここ下恩方の「心源院」だったと言う歴史の一端をご紹介しました。

このお寺を初めて訪ねて見ましたが、和風庭園のような、また、昔をしのばせる雰囲気のある穏やかなお寺でした。

早いもので、もう12月号です。除夜の鐘がつかれる季節となりました。このお寺には、写真の様に、立派な鐘楼があります。除夜には、108回の鐘がつかれますが、ここでは、お子様にも除夜の鐘を体験させて頂けるようです。お詣りしながら出かけてみては如何でしょう。

除夜の鐘は、中国から伝わった仏教儀式という事ですが、108回は、人間の煩惱の数だそうです。除夜の「除」は、除くと言う事、本年1年間の嫌なことを鐘一つ一つをつきながら忘れさせ、新年を迎えると言う意味です。遠くで聞こえる鐘の音を聞きながらも・・・、来年こそは、悔いの残らない戦いができるよう心に誓いましょうか。（S.A）



心源院の鐘楼